



使用上のご注意

●定期的にレールへの取付状態を点検してください。

お手入れについて

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布で拭きとるか、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因になります。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください。

現象	考えられる原因	処置
点灯しない	①電源がOFFになっている ②器具がレールから外れている	①電源をONにする ②器具をレールに確実に取り付ける
使用中にランプが消える	電源の瞬間的な停電または電圧低下	一旦電源を3秒以上OFFにしてから点灯させる

上記の点検でなお異常のある場合は、必ず電源を切り、弊社「お問い合わせ窓口」にご相談ください。

■アフターサービスについて

ご不明な点は弊社「お問い合わせ窓口」にご相談ください。

▲注意

年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検してください。

「安全チェックシート」は当社ホームページhttps://www.motom-jp.com/に記載しています。

このたびは Motom (モトム) 24Vダクトトレールシリーズ製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

安全上のご注意

- 必ずお守りください。
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- | | |
|-------|--|
| 工事店様へ | ・照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。 |
| | ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。 |
| お客様へ | ・この器具の取り付け、取り外しには資格が必要です。取り付け、取り外しは販売店、工事店に依頼してください。 |
| | ・お読みになった後は、お使いになるたがいつでも見られるところに必ず保管してください。 |

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

▲警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

▲注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

○ してはいけない内容です。

● 実行しなければならない内容です。

- | | |
|----------|--|
|
必ずする | <ul style="list-style-type: none"> ●この器具の取り付け、取り外しには資格が必要です。取り付け、取り外しは、販売店・工事店に依頼してください。 ●指定電源を使用し直流24ボルト使用してください。
指定外の電源・過電圧を加えると、動作不具合、火災・感電のおそれがあります。 ●他社製品と組み合わせて使用することでどのような不具合が発生するか想定できない為、必ず指定の組み合わせでご使用ください。 ●異常を感じた時は速やかに電源を切ってください。
異常状態が収まったことを確認し、弊社「お問い合わせ窓口」にご相談ください。 |
|----------|--|

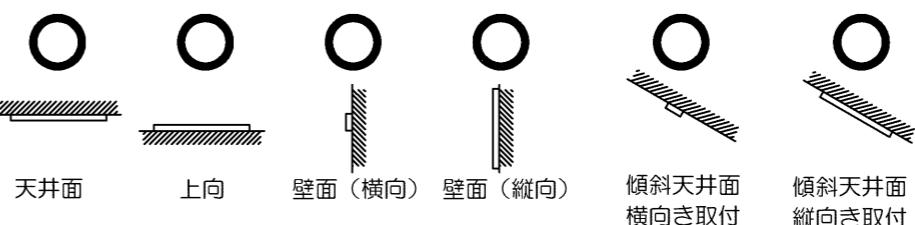
- | | |
|--------|---|
|
警告 | <ul style="list-style-type: none"> ●この器具は、天井・壁面・上向の取付専用です。
指定以外の取り付けを行うと火災・落下の原因となります。 ●この器具は屋内専用です。軒下及び湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
絶縁不良、感電の原因となります。 ●この器具は激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。
絶縁不良、器具落下の原因となります。 ●暖房器具、ガス器具等の真上付近の温度の高い場所では使用しないでください。
点滅不良、火災、感電の原因となります。
(この器具は5~35°Cの温度範囲で使用するように設計されています。) ●人がぶら下がったり、踏みつけたり、引っ張ったり、押したりするような場所には取り付けないでください。
落下や破損、やけどの原因となります。 ●ぬれた手でダクトトレール、電源、器具、配線に触らないでください。感電のおそれがあります。 ●布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。火災のおそれがあります。 ●器具のすき間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電のおそれがあります。 ●器具を分解・改造したり、部品交換をしないでください。火災、感電によるけがのおそれがあります。 |
|--------|---|

- | | |
|----------|--|
|
必ずする | <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は、電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因となることがあります。 |
|----------|--|

- | | |
|--------|--|
|
注意 | <ul style="list-style-type: none"> ●センサーと組み合せた場合、ちらつく場合があります。 ●器具にもたれたり物をぶつけたりしないでください。器具破損の原因となります。 |
|--------|--|

取付に関する注意

必ず指定の場所に取り付けてください。



お問い合わせ窓口

■商品のご購入に関するお問い合わせ

TEL 03-5786-0745 平日10:00 ~ 17:00 (土日祝日除く)

商品のご購入 https://shop.motom-jp.com

お問い合わせ E-mail : sale@olympia-jp.co.jp

■その他・操作・仕様などに関するお問い合わせ

TEL 0256-92-7070 平日10:00 ~ 17:00 (土日祝日除く)

FAX 0256-92-3312



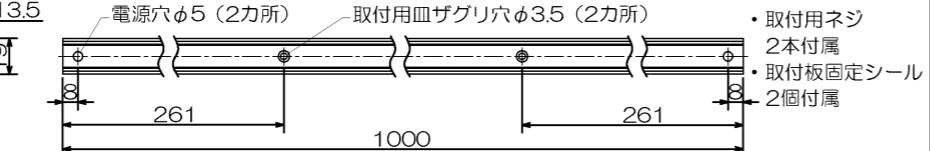
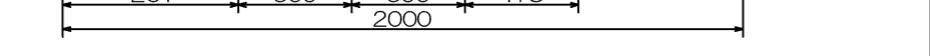
オリンピア照明株式会社

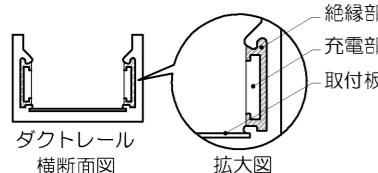
〒107-0062 東京都港区南青山4丁目1番15号アルテカバルドプラザ2F

製品仕様

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

ダクトレール ダクトレールはお好みの長さに合わせて切断ができます。

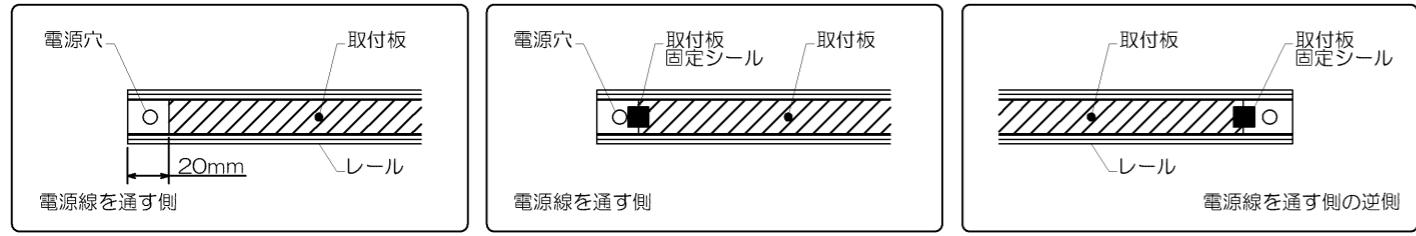
品番	色	長さ	仕様
GPO35W-1000	白	1M	 <ul style="list-style-type: none"> 電源穴Φ5 (2力所) 取付用皿ザグリ穴Φ3.5 (2力所) 取付用ネジ 2本付属 取付板固定シール 2個付属
GPO35B-1000	黒	1M	 <ul style="list-style-type: none"> 電源穴Φ5 (2力所) 取付用皿ザグリ穴Φ3.5 (4力所) 取付用ネジ 4本付属 取付板固定シール 2個付属
GPO35W-2000	白	2M	 <ul style="list-style-type: none"> 電源穴Φ5 (2力所) 取付用皿ザグリ穴Φ3.5 (4力所) 取付用ネジ 4本付属 取付板固定シール 2個付属
GPO35B-2000	黒	2M	 <ul style="list-style-type: none"> 電源穴Φ5 (2力所) 取付用皿ザグリ穴Φ3.5 (4力所) 取付用ネジ 4本付属 取付板固定シール 2個付属



△注意 故障の原因となります。

ダクトレールを施工する時は付属の取付用ネジを使用してください。他のものを使用する場合はネジ頭径5.5以下で、取付用ザグリ穴におさまるものを見定してください。

そのままの長さで使用する場合

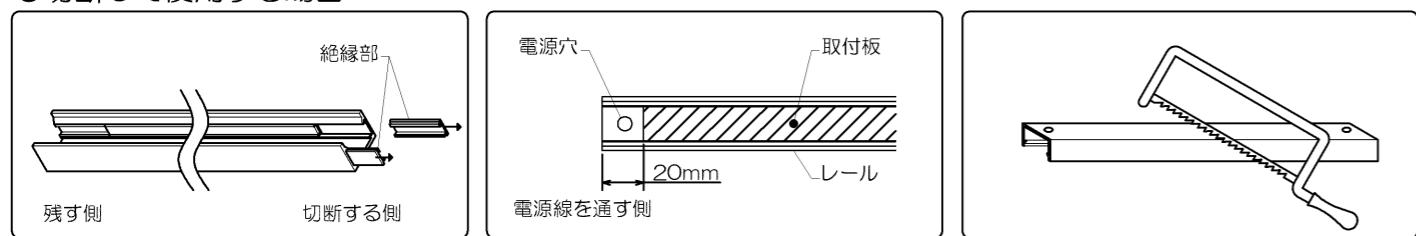


①電源線を通す側の端から、20mmの位置に取付板があることを確認します。
また、取付板の穴とレールの取付用ザグリ穴の位置があつていていることを確認してください。

②電源穴をふさがないように、取付板とレールを取付板固定シールで固定します。

③電源線を通す側の逆側の取付板とレールも同様に、取付板固定シールで固定します。

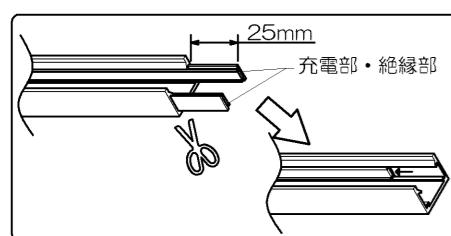
切断して使用する場合



①切斷する側の絶縁部をとりはずします。
(2力所)

②電源線を通す側の端から、20mmの位置に取付板があることを確認します。
また、取付板の穴とレールの取付用ザグリ穴の位置があつていていることを確認してください。

※電動工具を使用する場合は変形しないように丁寧に切斷してください。
※切斷部のカリ、切粉は丁寧に取り除いてください。



④充電部・絶縁部を引き出し、金切バサミなどで25mm切斷し、レール内に戻し入れます。

⑤1で取り外した絶縁部を差し込みます。

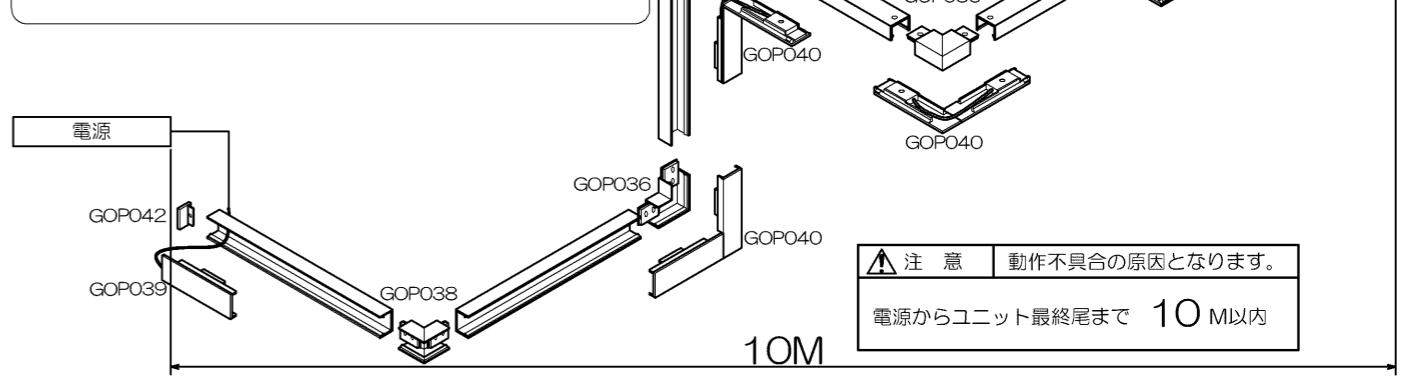
⑥取付板をダクトレールから20mm程度引き出し、金切バサミなどで切斷して、レール内に戻し入れ、取付板の穴とレールの取付用ザグリ穴の位置があつていていることを確認します。
「●そのままの長さで使用する場合②③」に従って、取付板固定シールを貼り付けて取付板を固定します。

※カットにより取付用穴が不足の場合は穴を開けることも出来ます。この場合切粉は丁寧に取り除いてください。

施工イメージ

※DC24V用電源を使用する場合。

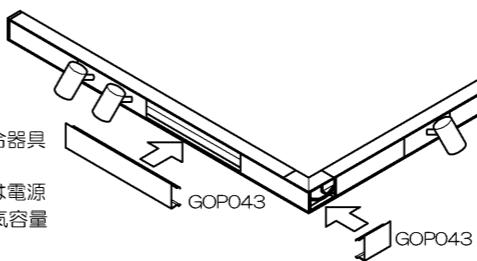
- ダクトレールと必要な接続パーツを組み合わせながら、付属の取付用ネジでダクトレールを施工面に固定します。
- 各レールを端子台で接続します。
- 端部端子台のコードをダクトレールの電源穴に通し指定のDC24V用電源と接続します。
- 電源を落としてから、DC24V用電源を電源線に接続します。



△注意 動作不具合の原因となります。
電源からユニット最終尾まで 10M以内

※アウターコーナー箇所は端子台【接続部】に隙間ができます。

- 適合器具を取り付けます。
- レールカバーでダクトレールの開いている箇所を埋めます。



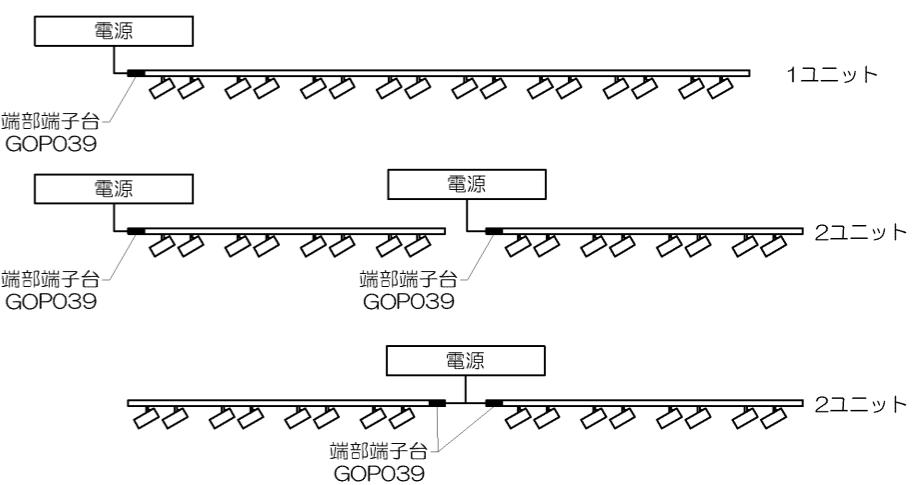
※弊社の適合部品、適合器具以外取付禁止
※照明器具の取り付けは電源による器具取付総電気容量以内のこと

例：GSP001DWL2-2（消費電力7W）をDC24V用電源を使用して8台取り付ける場合（総電力56W）-----

X 端部端子台GOP039は最大負荷電力54Wまでなので、1ユニットに全数取り付けることは不可。

O 2ユニット以上に分けて端部端子台GOP039を2個使用し、それぞれの総電気容量に適した電源を使用して取付可

O 2ユニット以上に分けて端部端子台GOP039を2個使用し、各々のユニットの総電気容量に適した1台の電源につなげて使用して取付可



電源装置 (GOP053) 1台あたりの接続台数			
適合LEDモジュール (LED照明器具)	消費電力 (W)	周囲温度	
		5°C~35°C	40°C近傍
GSP001DWL2/DWL/DWW/DWN	4.4W	38台まで	32台まで
GSP001DBL2/DBL/DBW/DBN			
GSP001DWL2-2/DWL-2/DWW-2/DWN-2	7.0W	24台まで	20台まで
GSP001DBL2-2/DBL-2/DBW-2/DBN-2			
GSP002DWL2/DWL/DWW/DWN	5.0W	33台まで	28台まで
GSP002DBL2/DBL/DBW/DBN			
GSP002DWL2-2/DWL-2/DWW-2/DWN-2	10.5W	16台まで	13台まで
GSP002DBL2-2/DBL-2/DBW-2/DBN-2			
GSP003DWL2/DWL/DWW/DWN	6.1W	27台まで	23台まで
GSP003DBL2/DBL/DBW/DBN			
GCL019W-L2/-L/-W/-N	5.5W	30台まで	26台まで
GCL019B-L2/-L/-W/-N			
GCL020W-L2/-L/-W/-N	11.0W	15台まで	13台まで
GCL020B-L2/-L/-W/-N			
GCL021W-L2/-L/-W/-N	4.5W	37台まで	32台まで
GCL021B-L2/-L/-W/-N			

・電源装置の周囲温度5°C~35°Cの範囲では、定格出力電力の70%以下、天井裏など周囲温40°C近傍で使用する場合は60%以下でご使用ください。電源装置1台当たりの適合LEDモジュール(LED照明器具)の台数は6ページを参照ください。

このほか、LED負荷の種類によっては制約条件がありますので、各LEDモジュール(LED照明器具)の取扱説明書にしたがって使用してください。

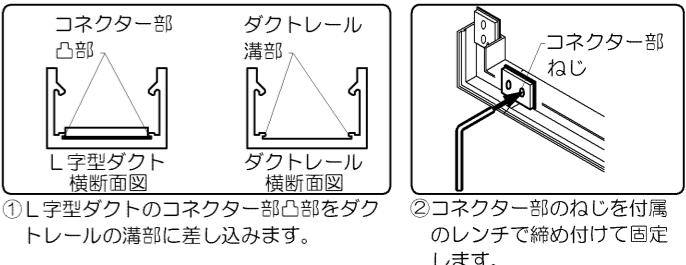
・適合LEDモジュール(LED照明器具)の詳細については各製品の取扱説明書を参照ください。

・適合LEDモジュール(LED照明器具)は2024年6月現在のものです。総合カタログ、製品図面等をあわせて参照ください。

・適合LEDモジュール(LED照明器具)の給電にGOP039を使用する場合は、GOP039に掛かる電力を54W以下になるように配線してください。

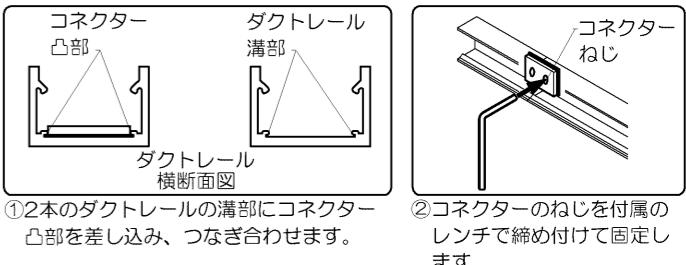
L字型ダクト ダクトレールをL字に接続します。

品番	色	仕様
GOP036W	白	コネクター部 コーナー用 レンチ付属
GOP036B	黒	レンチ付属
GOP037W	白	イソナーコーナー用 コネクター部 レンチ付属
GOP037B	黒	コネクター部 レンチ付属
GOP038W	白	コネクター部 アターコーナー用 レンチ付属
GOP038B	黒	コネクター部 アターコーナー用 レンチ付属



コネクター ダクトレールをストレートに接続します。

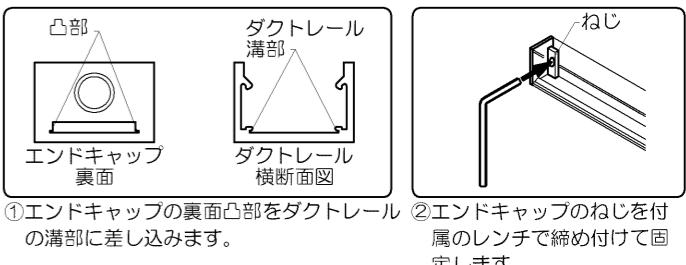
品番	色	仕様
GOP041W	白	レンチ付属
GOP041B	黒	レンチ付属



エンドキャップ ダクトレールの両端に使用します。

品番	色	仕様
GOP042W	白	レンチ付属
GOP042B	黒	レンチ付属

1ユニットのダクトレール両端に必ず使用してください。

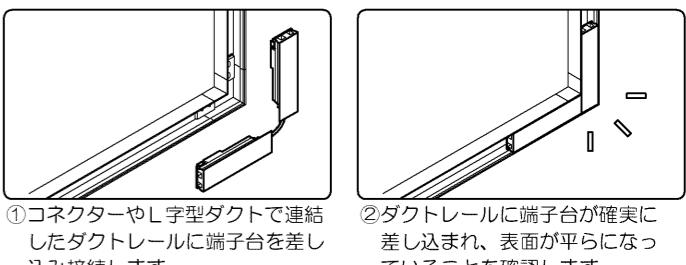


端子台【接続部】 ダクトレールとダクトレールをつなぎ通電出来るようにします。

品番	色	仕様
GOP040W	白	コード
GOP040B	黒	コード

L字型ダクトやコネクターでダクトレールをつなぐだけでは通電出来ません。
必ず端子台で接続してください。

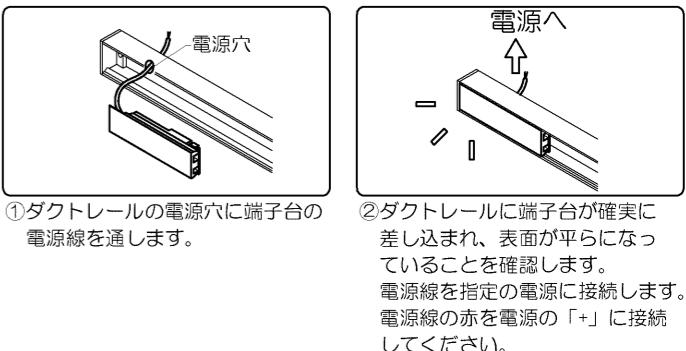
	警告 火災の原因となります。
コネクターとダクトレールでコードを挟まないようにしてください。	



端子台【端部】 1ユニットの最端部を電源に繋ぐ為の部品です。

品番	色	仕様
GOP039W	白	電源線
GOP039B	黒	電源線

	警告 火災の原因となります。
最大負荷電力 54Wまで 器具消費電力合計が54Wを超える場合はユニットを分けてそれぞれに端子台を使用してください。	

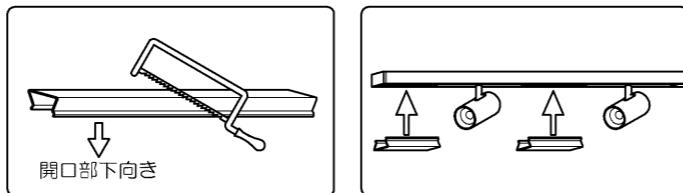


レールカバー ほこりの侵入を防ぎ、見た目をより美しくします。

品番	色	仕様
GOP043W	白	
GOP043B	黒	

警 告 感電・火災・落下的原因となります。

レールを壁面取付、床面取付にて使用する場合はホコリの侵入や器具落下（壁取付の場合）を防ぐ為にレールカバーを必ず取り付けてください。



- ①金のこ（手のこ）を使用し、開口部を下向きにして切断してください。
電動工具を使用する場合は変形しないように丁寧に切斷してください。
切断部のカエリ、切粉は丁寧に取り除いてください。

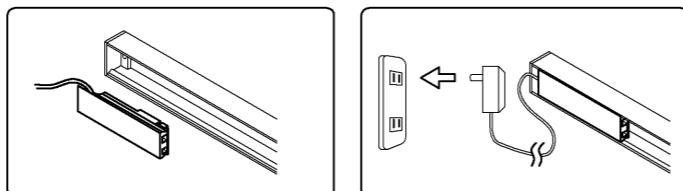
- ②切断したレールカバーをダクトレールに取り付けます。

ACアダプター（端子台付き） 1ユニットの最端部をコンセントで容易に通電させるための部品です。

品番	色	仕様
GOP052W	白	
GOP052B	黒	

警 告 火災の原因となります。

最大負荷電力 **21 W**まで
器具消費電力合計が21Wを超える場合はユニットを分けてそれぞれにアダプターを使用してください。



- ①エンドキャップと端子台の間にコードを通すための隙間をあけ、ダクトレールに端子台を差し込みます。

- ②ダクトレールに端子台が確実に差し込まれ、表面が平らになっていることを確認し、コンセントにプラグを差し込んでください。

○洗面台やキッチンの流し台の近く等、水が直接かかるおそれのある場所には施工しないでください。

○電源プラグ・電源コードは正しく使ってください。

○電源プラグのほこりは定期的に取ってください。

○電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

○お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

○異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

【異常の例】

- ・異常な音やにおいがする
- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・触るとビリビリ電気を感じる

○ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

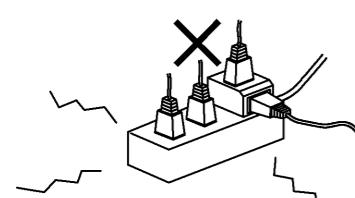
○電源コードを束ねて通電しないでください。

○電源コードを傷つけないでください。

○持ち運び時や、収納時に電源コードを引っ張らないでください。

○電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

○コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしないでください。



○分解・修理・改造をしないでください。

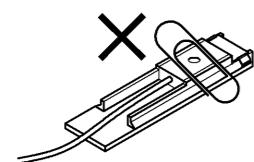
○子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、幼児にふれさせたりしないでください。

○長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

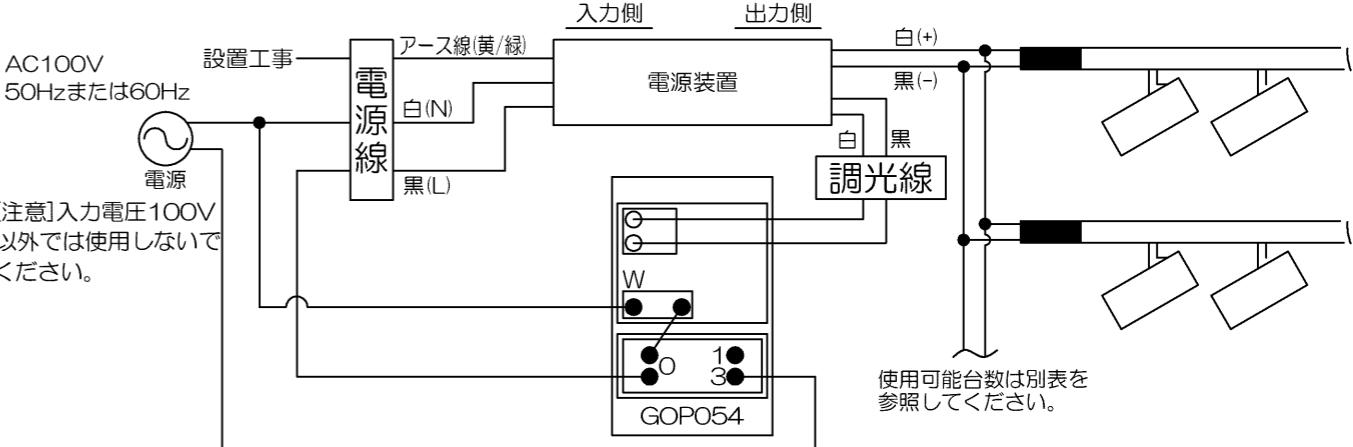
○電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。

○振り回したり、落としたり、強い衝撃を与えるたりしないでください。

○端子台に金属を付けないでください。



●調光スイッチのみを使用する場合（LED照明器具）



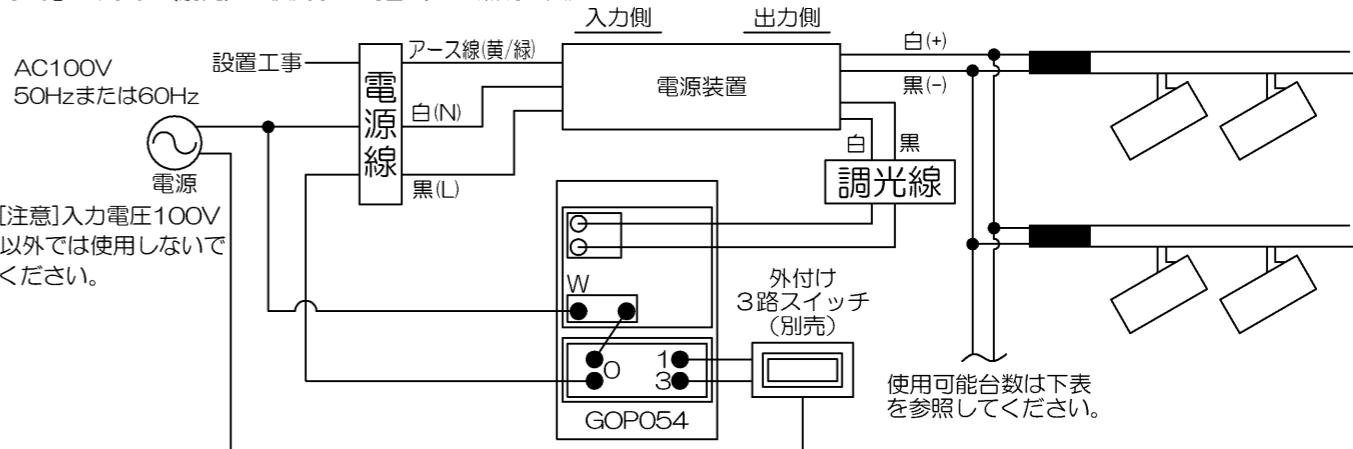
[注意]電源から調光器への配線および調光器から器具への

負荷出力配線には、銅単線Φ1.6またはΦ2.0を使用してください。

調光器の電源端子（W）は必ず接地側（ニュートラル）と接続してください。

使用可能台数は別表を参照してください。

●3路スイッチ（別売）を使用する場合（LED照明器具）



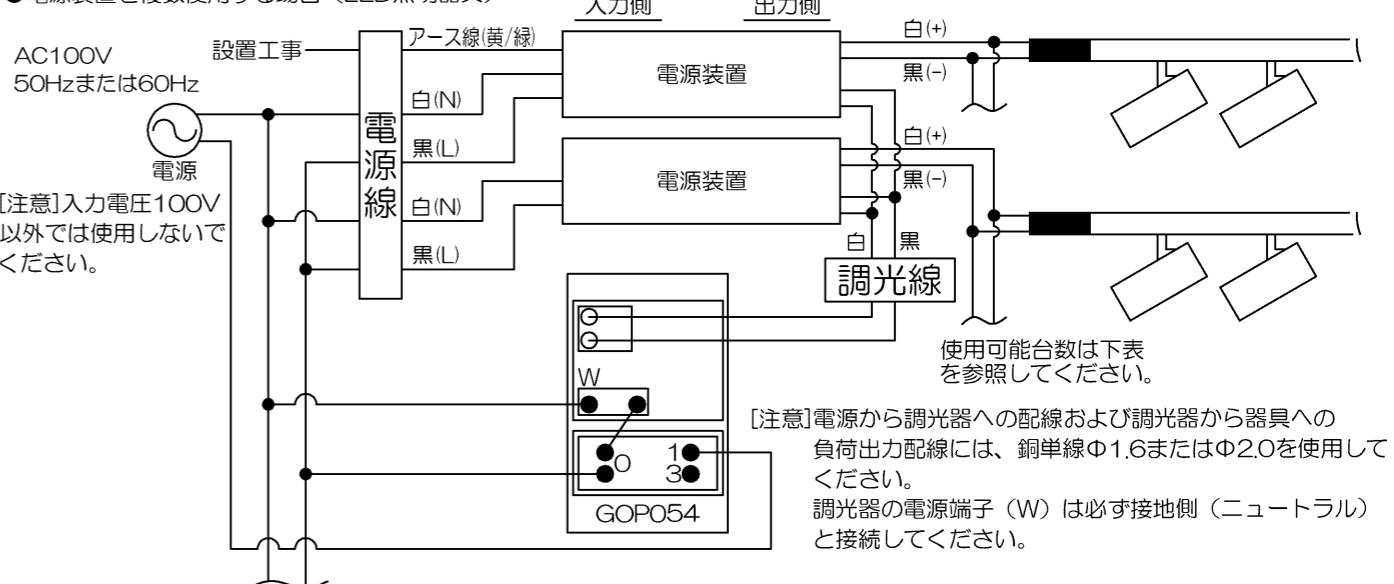
[注意]電源から調光器への配線および調光器から器具への

負荷出力配線には、銅単線Φ1.6またはΦ2.0を使用してください。

調光器の電源端子（W）は必ず接地側（ニュートラル）と接続してください。

使用可能台数は下表を参照してください。

●電源装置を複数使用する場合（LED照明器具）



[注意]電源から調光器への配線および調光器から器具への

負荷出力配線には、銅単線Φ1.6またはΦ2.0を使用してください。

調光器の電源端子（W）は必ず接地側（ニュートラル）と接続してください。

使用可能台数は下表を参照してください。

DC24V用電源 詳細は各電源の取扱説明書をご確認ください。

容量	品番	器具取付総電力容量	調光
240W	GOP053	168Wまで	PWM調光対応 調光器GOP054推奨
76W	GOP045	53Wまで	
96W	GOP046	67Wまで	
150W	GOP047	105Wまで	調光非対応

○電源の施工に関しては、電気設備技術基準・内線規程に従ってください。

○必要に応じて適した方法でアース線を設置します。

○調光器を使用しない場合は調光信号線は必ず絶縁処理をおこなってください。

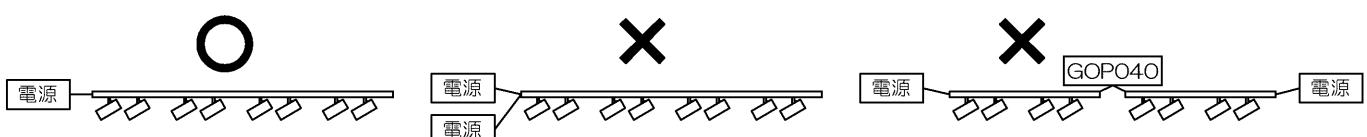
○電源は重量に耐えられる場所に取り付けてください。

○電源設置場所には周囲に十分な空間が必要です。

詳細は各電源の取扱説明書をご確認ください。

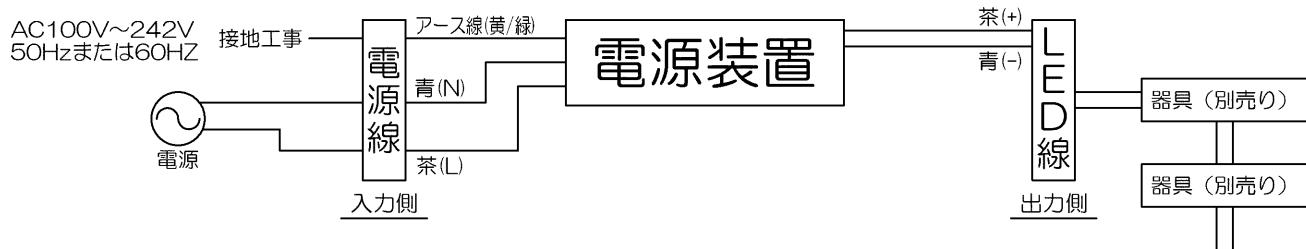
○端子台で接続したひとつのレールユニットに対してはひとつの電源を使用してください。

	警 告	火災の原因となります。
電源の周囲は熱がこもらないようにしてください。		



結線図・接続可能台数

●調光無しの場合



使用可能台数は
下表を参照して
ください。

電源装置1台あたりの接続台数				
適合LEDモジュール（LED照明器具）	消費電力 (W)	GOPO45	GOPO46	GOPO47
GSP001DWL2/DWL/DWW/DWN	4.4W	12台まで	15台まで	23台まで
GSP001DBL2/DBL/DBW/DBN				
GSP001DWL2-2/DWL-2/DWW-2/DWN-2	7.0W	7台まで	9台まで	15台まで
GSP001DBL2-2/DBL-2/DBW-2/DBN-2				
GSP002DWL2/DWL/DWW/DWN	5.0W	10台まで	13台まで	21台まで
GSP002DBL2/DBL/DBW/DBN				
GSP002DWL2-2/DWL-2/DWW-2/DWN-2	10.5W	5台まで	6台まで	10台まで
GSP002DBL2-2/DBL-2/DBW-2/DBN-2				
GSP003DWL2/DWL/DWW/DWN	6.1W	8台まで	10台まで	17台まで
GSP003DBL2/DBL/DBW/DBN				
GCL019W-L2/-L/-W/-N	5.5W	9台まで	12台まで	19台まで
GCL019B-L2/-L/-W/-N				
GCL020W-L2/-L/-W/-N	11.0W	4台まで	6台まで	9台まで
GCL020B-L2/-L/-W/-N				
GCL021W-L2/-L/-W/-N	4.5W	11台まで	14台まで	23台まで
GCL021B-L2/-L/-W/-N				

- 電源装置1台当たりの適合LEDモジュール（LED照明器具）の台数は上表を参照ください。
このほか、LED負荷の種類によっては制約条件がありますので、各LEDモジュール（LED照明器具）の取扱説明書にしたがって使用してください。
- 適合LEDモジュール（LED照明器具）の詳細については各製品の取扱説明書を参照ください。
- 適合LEDモジュール（LED照明器具）は2024年6月現在のものです。総合カタログ、製品図面等をあわせて参照ください。
- 適合LEDモジュール（LED照明器具）の給電にGOPO39を使用する場合は、GOPO39に掛かる電力を54W以下になるように配線してください。